



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第2週報 No. 2030 2018年(平成30年) 7月13日 第2030回 例会記録 7月20日発行

本日〈7月20日〉のプログラム

- ◆齊唱 「それでこそロータリー」
 - ◆献立 中華御膳
 - ◆卓話 新年度挨拶
- プログラム、出席、職分・会選、会報、親睦、雑誌、会増

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム「祈りのハーモニー」より



アカショウビン

司会 田中龍太郎 副幹事

点鐘 天野 公史 会長

斉唱 「君が代」「我等の生業」
ソングリーダー 馬場 佳子 会員

四つのテスト 加野 亮一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 島崎 友樹 様(神奈川RC 会長)
佐藤 恵子 様(神奈川RC 幹事)

ビジター紹介 横浜都筑RC 相沢 一夫 様
横浜港北RC 伊東 厚彦 様

特別行事

◆神奈川RC表敬訪問



神奈川RC 会長 島崎友樹様、幹事 佐藤恵子様

2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシ



インスピレーションになるう

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天 野 公 史	会 計	白 井 康 夫
会長エレクト	白 鳥 厚 夫	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	山 本 芳 弘	S A A	森 永 健
副 会 長	月 山 勇	副 S A A	友 添 辰 哉
幹 事	金 森 欣 一	副 S A A	河 野 明 光
副 幹 事	田 中 龍 太 郎	クラブ会報	茂 木 知 子

例会日 毎週金曜日 0:30~1:30 PM (第5金曜日6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

幹事報告

金森 欣一 幹事

- ・本日、例会終了後に7月度定例理事会を開催します。
場所 3F ナイト
- ・第17回ロータリー全国囲碁大会の案内が来ておりますので回覧します。
- ・タウンニュースに天野会長が神奈川RCの島崎友樹会長と一緒に出ています。回覧しますのでご覧下さい。

◎例会変更のお知らせ

*横浜北ロータリークラブ

8月14日(火) 休会

8月28日(火) 夜間例会

委員会報告

雑誌委員会 委員長 白井 康夫

雑誌委員長の白井でございます。雑誌委員会報告を行わせて頂きます。

「ロータリーの友」7月号におきまして、まず、縦組みの20、21ページ、ROTARY柳壇に我がクラブの山木会員と月山会員の川柳が掲載されております。会員の皆様には是非ご一読頂ければと思います。次に、横組みの7ページから21ページに渡りまして、2018-19年度RI会長のバリー・ラシン氏の紹介記事が掲載されております。今年度のRIのテーマである「インスピレーションになろう」とはどういうことか、お読み頂ければご理解頂けると思います。こちらの記事もご一読頂ければ幸いです。

スマイルボックス 河野 明光 副SAA

横浜都筑RC 相沢一夫様 昨年度は大変お世話になり、ありがとうございます。本年度、天野会長・金森幹事のもと、神奈川東RCのご活躍をお祈り致します。

神奈川IRC 島崎友樹様 天野会長、金森幹事、神奈川東ロータリークラブの皆様、新年度スタートおめでとうございます。今まで同様一年間よろしくお願い致します。

神奈川IRC 佐藤恵子様 ご挨拶に参りました。一年よろしくお願い致します。

横浜港北RC 伊東厚彦様 我がクラブの瀧田ガバナー補佐、一年間よろしくお願い致します。今日、お世話になります。

天野公史君 島崎会長、佐藤幹事、本日はありがとうございます。相沢直前G補佐、伊東会長、いつもお世話になります。

石川正三君 京都の伊ヶ崎先生から連絡が入りました。会報の最終ページをご覧下さい。

青柳 紀君 今年一年、天野さん、金森さんらしい奉仕活動を期待しています。

月山 勇君 青い空、白い雲、そして赤い向日葵。会報の表紙を飾らせて頂きました。(我が家のベランダで咲きました)

山本 登君 ①先週末、三女に女兒誕生。4人目の孫です。②本日、所用にて早退致します。

伊東英紀君 暑い日が続きますが、身体に気を付けて下さい。

加藤仁昭君 先週、吉田ガバナー決起大会に参加の皆様、ありがとうございます。これから3年間、引き続きご協力をお願いします。

金森欣一君 ①神奈川ロータリークラブ 島崎友樹会長、並びに佐藤恵子幹事、本日はようこそお越し下さいました。②相沢直前ガバナー補佐、色々お世話になり、ありがとうございます。③横浜港北ロータリークラブ 伊東会長、ようこそお越し下さいました。

須永久一君 本日より、受付カウンターにてR財団寄付をお願いします。2万円以上となります。よろしくお願い致します。

茂木知子さん ~スカートは切れていない~吉田さんの決起大会にて、山木さんが私に「あなたのスカート、お尻のところが切れている」という注意を受けました。私はびっくりして確認しに行きましたが大丈夫、切れていませんでした。私はガウチョスタイルのスカートをはいていたので、そう思われたのではないかと。山木さんなら「ガウチョ、そんなもの知らねえわ」と言われそうですが、ステテコみたいなものとお伝えします。私のお尻を気にしてくれるような方は山木さんしかいません。ありがたいです。

白鳥厚夫君 暑いですね!

加野亮一君 先日、社内でストレスチェックテストをやったら、すぐ辞めそうなレベルの社員がいたので、すぐ、飲みに誘ってケアしました。

岡部雄一郎君 鴻さん、先日はお世話になりました。ありがとうございました。

古澤一憲君 矢野さん、熱海では大変お世話になりました。朝食の家系ラーメン、ご馳走様でした。

馬場佳子さん 本日も暑いですね。ワールドカップはフランスとクロアチアのどちらが優勝するのでしょうか。楽しみです。

河野明光君 神奈川RC島崎会長、佐藤幹事、本日はようこそお越し下さいました。今年度、よろしくお願い致します。

7月13日	20件	43,500円
本年度累計		141,500円
年度目標進捗状況		+42%

出席報告

植田 清司 出席委員

会員総数	51名	(33+18)名
出席会員数	38名	(24+14)名
出席率 80.85%		
ゲスト	2名	ビジター 2名
前回補正後	85.11%	前々回補正後 87.50%

新年度挨拶

◆会計 白井 康夫



2018年度、会計を仰せつかりました白井でございます。1年間どうぞよろしくお願い致します。

今年度も、昨年度からのテーマでございます単年度会計収支の改善を目標に掲げたいと思います。とくに各会計における経費のあり方を見直すことによって、あるべき会計収支の姿を追求していければ幸いです。

最後に会計の収支バランスを図る最良の方法は、会員の増強であるといえると思います。皆様ぜひ会員の増強の方もよろしくお願い致します。

◆職業奉仕委員会 委員長 加野 亮一



ロータリークラブにおける“職業奉仕”とは、自分の職業活動を通して、社員や取引先・関係者ひいては地域社会の人々の模範となり貢献する奉仕活動の事だそう。その精神を絶えず忘れない為に、職業人としてのロータリアンの心構えと倫理基準を述べた「四つのテスト」を唱和し、会員の職業奉仕精神を高めたいと思っています。

また、10月には優良職場訪問を実施し、広報・IT委員会の中野委員長と協力し、会員の職場訪問を実施し、お互いに理解度を高め、気付きを共有したいと思っています。

一年間どうぞよろしくお願い致します。

◆国際奉仕委員会 委員長 小山 市康



今年度国際奉仕委員長を仰せつかりました小山でございます。長きにわたり築いてきた国際奉仕活動の交流や支援のあり方について、検討しなければならない時期が来ていると思われ。前年に続き意見交換し、皆さんの考えやアイデアを頂き価値ある活動にしていきたいと思ひます。

台北滬尾ロータリークラブとは、毎年一度はお互いのクラブを訪問し合う形を繰り返してきました。しかし、昨年よりその関係性を疑問視する動きが出てきました。義務ではなく、我クラブの為に2020年には再締結するのか？今後どのように関わって行ったらよいのか、検討していきたいと思ひます。

友好クラブのマレーシア ルーヤンロータリークラブについても、今後の動向をみて活動して参ります。場合によっては今年のマレーシア出身・米山奨学生のライ・イーチンさんや日本で活躍しているクリスタルさんが橋渡し役になってくれるかもしれません。公式訪問するなら懇親が深まる活動をし、観光を含め楽しい企画にしたいものです。

スリランカへの支援については、寄贈井戸第1号が平成11年秋でしたので当クラブの約半数の会員が入会してからずっと毎年スリランカへの募金に係わってきたこととなります。単年度成果でなく、多年度にわたる、それも海外への奉仕活動であります。前年、井戸の寄贈が100本にもなり、大きな節目を迎えていると考え、他へ転換する気運が高まって来ています。その原資は、神奈川県民まつりにおける募金活動や商品の売上金と直結するものです。今後その原資をどのように活用するのか？社会奉仕委員会ではその使い方について、スリランカに関係するテーマを決め、推し進めていくことになるのかどうか？社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会と連携を取り、またワンワールド・ワンピープル協会の動向を窺い推し進めてまいります。

識字率向上プロジェクトについては、青少年奉仕委員会と強調し、引続き実施していきたいと思ひます。

他にも過去の流れや地区との係わりなどから、他の委員会と連携しないと実施できないものもあると思ひます。

会長・幹事をはじめ皆様のご協力をよろしくお願い致します。一年間よろしくお願い致します。

◆社会奉仕委員会 委員長 佐藤 勝彦

天野会長の指針である「一体感」を意識し一年間活動して参ります。



1、神奈川県民まつり（10月）

国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携してチャリティー活動を行い、収益金で地域社会への新たな取り組みを考案できたらと思います。

2、スリランカとの今後の関わり方

スリランカへの井戸寄贈が前年度100本の節目を迎え、今後の長期を展望し、重点項目として取り上げて参りたいと考えており、神奈川県民まつりに関わりながら、広義な視野にて国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会とも連携を図り、会長、幹事、副委員長である伊東P P、委員の鴻P Pにもご意見を賜りながら、方向性を見出していきたいと考えます。現状では、B-SKY FES にも一部振り向ける案も出ています。

3、花壇花植えプロジェクトの実施（地区補助金 530ドル）

昨年度、友添委員長発案で実行された岸根公園での花植えを、委員会として地域社会に対する奉仕という事での承継をしていきたいと考えております。

4、西日本豪雨災害

今般の西日本豪雨により被災された方々が、現在トータル15府県で7000人を超え、避難生活を余儀なくされております。支援活動も委員会として考えていかなければならないと思っています。

5、8月10日（金）11時 委員会開催

9月にフォーラムを開催予定

会員皆様からのご意見・ご協力を宜しくお願い致します。

◆青少年奉仕委員会 委員長 田口健太郎

R I テーマ『インスピレーションになろう』、また天野会長が示されました「一体感」に則り、田邊副委員長を始めとする会員皆様のサポートを受けながら、青少年奉仕委員会の活動を推進して参ります。

皆様も御存じの通り、青少年奉仕委員会の使命は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログ

ラム（RYLA）、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

そして、今年度は当クラブが青少年交換学生受け入れのホストクラブでもあり、

- ・地区と調整を図りながら青少年交換の活動を実施する
- ・地区での青少年交換会議に出席する
- ・出席が義務付けられている行事（オリエンテーションや地区大会）に交換学生が出席するよう確認する

といった上記の役割を果たす予定です。

受け入れ予定の青少年交換学生は、台湾から来日する女性のL I U, Y U - H S U A N 19歳で、8月上旬に来日し、10月まで当クラブの佐藤会員、1月まで交換留学生の伊藤様にホストファミリーとしてお引き受け頂き、家族の一員としてお迎えいただく予定です。また、学校につきましては捜真女学校の引き受けが決定しており、人生を変えるような貴重な経験を留学生には味わって頂きたいと存じます。このような青少年交換の意義は、学生たちが新しい文化や習慣に慣れることで、グローバルな理解が芽生え、平和の土台が築かれます。さらにその恩恵は、学生たちだけでなく、留学生を世話する当クラブやホストファミリーにも及びます。

当クラブの皆様には御協力を賜りますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

また、フェリス女学院に御協力頂いている絵本の翻訳事業および神奈川県役所と協賛した「B-SKY FES」およびボーイスカウトへの支援も継続予定です。

本年度の当委員会の目標は、例年同様に青少年奉仕活動に努め、より活動意義の理解を深められればと考えておりますので、更なるご協力を頂ければ幸いです。



◆S A A 森永 健

S A Aは森永、副S A Aは経験豊かな河野会員、若く活力豊富な友添会員の三名態勢で活動してまいりますので、宜しくお願い致します。

◆例会場の管理

ビジターや会員の方々に例会の始まる前に心地よい時間を過ごして頂くために、前年度同様にBGMを提供させていただきます。卓話の際に会員同士の大声での私語、携帯着信音発生等に注意し、お招きした演者の方々に失礼のないように努めます。



◆スマイルについて

目標は230万と例年通りです。各奉仕会計における使途等を例会で発表する機会を設けて意義の衆知、目標金額の進捗状況を適宜報告して目標を上回るよう会員へ協力をお願いします。

◆結婚（入会）記念日・誕生日の記念品

結婚（入会）記念日はお花となります。誕生日の記念品はタオルセットです。各家庭で消費が可能であり、またお好みに沿わなくても気軽に第三者へ贈れることを考慮して記念品については消耗品に致しました。

◆テーブルミーティング

毎月第1例会はテーブルミーティングの構成メンバーにテーブルを割り振り、そのテーブルごとに着席して頂くことにします。

7月～10月のテーマは「出席率の向上について」決定致しました。各テーブルのマスター、サブマスターは以下になります。

第1テーブル	マスター	横溝 亘	サブマスター	植田清司
第2テーブル	マスター	佐藤勝彦	サブマスター	飯田泰之
第3テーブル	マスター	茂木知子	サブマスター	石川正三

ロータリーニュース

R I 会長からのメッセージ

2018年7月

一年前、国際ロータリー理事会は、ロータリーとその未来に向けた私たちの大志を表した新しいビジョン声明を採用しました。「私たちロータリアンは、世界で地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生む為に、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」と



いうものです。

このシンプルな一文には、ロータリーの本質が凝縮されています。私たちは団結します。なぜなら、団結すればひとりよりもずっと大きなことが成し得るからです。夢想家ではなく行動人である私たちは、行動を起こします。地元でも、世界でも、ロータリーの活動が終了した後もずっと続く永続的な変化を生み出すために、ロータリーは活動します。そして、おそらく何より大事なのは、ロータリーは自分自身に変化を生み出すために活動するということです。周りの世界をより良くするだけでなく、私たち自身がより良い人間になるために。

フランス人作家のアントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリは、「船を造りたいなら、木を集めさせたり、作業や任務を割り振るのではなく、はてしなく続く広大な海への切望の心を培うことから始めなさい」と言ったとされています。

私たちは皆、望みを抱いてロータリーに入会しました。影響を及ぼしたい、世界を変えたい、自分ひとりの存在よりも大きな何かの一部になりたい、という望みです。その切望、そのより良い世界とその世界を築くための役割のビジョンこそ、私たちのロータリー活動を支えるものです。これこそ私たちがロータリー会員になった理由であり、奉仕活動を行う理由であり、私が本年度のテーマ、「インスピレーションになろう」を選んだ理由です。

人びとの暮らしを変えるような影響をもたらす活動を行うことで、ロータリーに地域社会のインスピレーションになってほしいと私は思っています。

今こそ、活動を阻んでいる障壁を取り除き、前に踏み出すときです。クラブの規則を変更したり、さまざまなニーズに応える新しいクラブを結成できるようにしましょう。ローターアクトの強化に取り組み、ローターアクトクラブからロータリーへとスムーズに移行できるようにしましょう。すべてのロータリアンがロータリー会員であることに永続的な価値を見出せるように、全員が自分にとってベストの形で奉仕活動が行えるようにしましょう。

私たちがロータリーで行おうとしている真に持続可能な奉仕は、自分が行う活動のすべてをより大きな、全世界的な生態系の一部としてとらえることを意味します。本年度は、環境問題が私たちの活動にもたらす影響を取り上げて、持続可能な奉仕活動のインスピレーションになることを全ロータリアンに呼びかけます。環境は6つの重点分野すべてにおいて大きな役割を担っており、その重要性は気候変動の影響が明らかになるにつれ高まる一方です。環境問題を6つの重点分野とは別物としてとらえる見方からはもう脱却するべきです。きれいな空気、水、大地は、地域社会の健康にとって欠かせません。そして、私たちが求めるより良い、より健全な未来にとっても欠かせないものです。

インスピレーションになりましょう。力を合わせれば、私たちは世界にインスピレーションを与えることができるのです。

バリー・ラシン
2018-19 年度会長

ジャスティン・トルドー首相にポリオ撲滅推進功労賞を授与

トロントで開催中のロータリー国際大会で、カナダ政府からのポリオ撲滅への多大な支援を称え、ジャスティン・トルドー首相に「ポリオ撲滅推進功労賞」が贈られました。

「ポリオとの闘いに勝利すると信じて突き進みましょう」とトルドー首相は呼びかけました。「(父親である)私も、ポリオのない世界で子どもたちに育ててもらいたいと願っています。力を合わせれば、実現は絶対に可能です」

カナダ政府は長年、ポリオ撲滅に多額の寄付をしてきました。2017年には、ポリオ撲滅活動に7500万米ドルの支援を約束。これにより、同国政府からの支援総額は約6億4000万ドルとなりました。

「トルドー首相は、ポリオが完全に撲滅されるまで、カナダ政府が引き続き力強いパートナーとなると誓ってくれました」と、イアン H.S. ライズリー R I 会長。「首相とカナダ政府からのゆるぎない支援、そして予防接種活動への引き続きの援助があれば、ポリオを世界からなくすことができると確信しています」

カナダのロータリー会員も、これまでに3800万ドル以上を寄付しています。

「カナダ政府は長年、保健ワーカー、特に女性の保健ワーカーがすべての子どもにワクチンを投与してポリオ撲滅を実現できるよう、政治的、経済的な支援を続けてきた」と、UNICEF(国連児童基金)のポリオ根絶プログラム責任者、アキール・アイヤー氏は以前に述べています。

1995年にポリオ撲滅推進功労賞を創設したロータリーは、ポリオ撲滅に多大な貢献を果たした国の元首や保健省のリーダーなどに本賞を授与してきました。

カナダ首相として本賞を受賞するのは、ジャン・クレティエン氏、スティーヴン・ハーパー氏に続き、トルドー首相が3人目となります。過去には、日本の安倍晋三首相、ドイツのアンゲラ・メルケル首相、ルクセンブルクのグザヴィエ・ベッテル首相、ナイジェリアのムハンマド・ブハリ大統領、EUのネヴェン・ミミカ国際協力開発委員長、国連の潘基文 事務総長も受賞しています。

ロータリーニュース

クラブニュース

『吉田隆男ガバナーノミニー支援決起大会』開催

7月6日(金)、青柳会員のお店『ベントベアラ』にて、「吉田隆男ガバナーノミニー決起大会」が開催されました。吉田隆男ガバナー年度まで2年を切りました。クラブが一丸となり、吉田ガバナーノミニーを支えていきましょう。



◆表紙の写真◆

アカショウビン・・・夏鳥、東南アジアより渡ってくる。数は減少傾向にあり、レッドデータに記載されている。

【撮影者 茂木 俊昭 撮影地 沖縄】

次回〈7月27日〉の予定

新年度挨拶

広報・IT、R情報・研修、R財団、米山、戦略